

地域に根ざした連合運動!



窓を塞ぐ雪の山



コロナ対策もばっちり

2月5日、札幌地区連合青年委員会は、札幌市内10か所にて高齢者のお宅を除雪する「除雪ボランティア」を実施しました。この「除雪ボランティア」は札幌市社会福祉協議会と連携し、20年以上継続してきた取り組みです。

当日は晴れた青空の下、参加した11組織69名は元気に作業を展開し、地域の高齢者の皆さんに感謝の言葉をいただきました。

札幌地区連合青年委員会 除雪ボランティアを実施 (2/5)



今年もWeb開催、春闘勝利に向け団結ガンバロー!

連合石狩地協・春闘実行委員会は、1月28日、札幌市内で2022春季生活闘争石狩地域討論集会を開催しました。冒頭、連合石狩地協野宮会長は、「本年もコロナ禍の中、急遽Web開催としたが多くの参加をいただいた。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、組織運営・組織活動に苦慮する中、連合石狩地協の取り組みへのご理解とご協力に感謝する。また、医療従事者をはじめ、エッセンシャルワーカーの皆様には敬意と感謝。困窮する学生を支援するために「ほっかいどう若者応援プロジェクト」を立ち上げ、食を中心とした支援をしてきた結果、17大学21キャンパス約6,000人の大学生に支援できたことに感謝。コロナ禍の厳しい状況の中でも、それぞれの役割で懸命に働いている方々の生活向上が、雇用・経済の改善に繋がるとの思いで取り組みを進めたい。各構成組織、連合石狩地協の連携

で、当たり前の生活を取り戻すために、春闘に勝利しよう」と檄を飛ばしました。

連合北海道荒木副事務局長は、連合白書を中心に本春闘の方針と課題について説明しました。連合石狩地協方針は光崎副事務局長が提案し、連合に結集する仲間が職場と地域の核となり、働く者・生活者の希望と安心を取り戻し、「働くことを軸とする安心社会」を実現するために「底上げ」「底支え」「格差是正」と「すべての働く者の立場にたった働き方」すべての働く者の雇用と生活の安定の実現に向け、地域総合生活改善闘争を力強く展開しようと呼びかけました。また、構成組織報告として、情報労連JAM北海道から、2022春闘の取り組み状況について報告を受けました。

本集会には会場参加Web参加併せて43名が参加し、野宮会長の団結ガンバロー三唱で、2022春闘勝利を誓いました!

石狩地協2022春季生活闘争
「未来づくり春闘」を力強く展開しよう!

ベルコ不当解雇訴訟 札幌高裁和解成立

冠婚葬祭業大手ベルコ(大阪)の札幌代理店において、7年前、長時間労働の是正等を目的に労働組合を結成した原告2人が実質解雇されたとして、同社に雇用契約上の地位確認等を求めた訴訟の控訴審は1月26日、札幌高裁で和解が成立しました。復職や和解金の支払いが条件で、請求を棄却した一審札幌地裁判決から一転、労働者保護を重視した解決となりました。

7年にも及ぶ本裁判の特徴として、被告ベルコは全国の支社長から支社の従業員、代理店主・支部長までほぼ全員と業務委託契約を結び、原告2人と同様に現場で葬儀を執り行う労働者は、代理店主・支部長と個別に労働契約を結び、被告ベルコと直接的な雇用関係が生じないような仕組みを作り上げ、労働関係法規の適用を免れていたものです。

同社と原告2人を巡つ



報告集会の様子

連合北海道札幌地区連合会ホームページ



HPがリニューアル!
スマホ対応になりました。

QRコードで速報を
チェック!

<http://hokkaido.jtuc-rengo.jp/spk-chiku/>

札幌れんご

札幌市中央区北4条西12丁目ほくろウビル2階
編集発行人 野宮 佳則 ☎210-0505
2022年3月5日 441号
連合北海道札幌地区連合会